

北医療生協 ブロック活動の紹介

北病院ブロック



わいわいこどもえんにち



上飯田健康まつり

組合員の声
私は、名北南支部で運営委員をしながら組合員活動の良さとしんどさを実感中です。出資金集めで「一度にたくさん協力してくれると助かる」とつぶやくと、先輩から「何軒もまわって少しずつ集めていくことが大切」と教えていただきました。これからも職員の方とコツコツ工夫して励ましあっていきましょう。

名北南支部 川地 順子

職員の声
健康まつりの健康チェックでは、普段使わない筋肉を使ったためか、足がつる方もみえましたが、笑顔で皆様一生懸命測定に取り組み、健康に対する意識が強いと感じました。私はリハビリ職として組合員さんが健康でよりよい暮らしを送れるようサポートしていきたいと思います。

北病院 森本 健太

あじまブロック

組合員の声
あじまブロックでは職員、組合員そして地域の皆さんを繋ぐ新春もちつき大会を毎年おこなっています。前日からぎやかに準備をして、当日はお父さんやこども達も「よいしょ」「よいしょ」の元気な掛け声とともに餅をつきます。新春に集い1年の健康を願う笑顔いっぱいの伝統の取り組みになっています。

西味鉦支部 竹元 美知子

職員の声
私が忘れられないのは十数年以上前、大雪の中実施したもちつき大会です。あまりの雪に診療所の表側は使用できず、裏の駐車場にすべてを押し込んで開催しました。そんな中でも「地域配布の分も」と、すべての餅をつき上げた組合員の底力に圧倒されました。

あじま診療所 坂ノ上 仁



新春もちつき大会



サマー増資統一行動

わかばブロック



新春まつり

組合員の声
夏、わかばの里の駐車場で職員と一緒にビアガーデンや食事を作ったのが楽しかったです。冷やむぎやカレーをつくったりおしゃべりしたり。わかばの里の近くの組合員もきて、みんなで楽しみました。わかばの里を通して組合員や職員、地域の方、利用者さんの交流がたのしかったです。

城北支部 望月 由紀子

職員の声
わかばブロックでの新年の餅つきや健康まつり等に参加しながら、年齢関係なく楽しんでもらうためにはどうしたらいいのかと考え、組合員さんの活気ある取り組みに学ばせてもらったり、楽しませてまけてもらいました。地域に開かれた施設を目指し、組合員さんとこれからも協力していきたいと思います。

わかばの里 中塚 春子

もりやまブロック

組合員の声
日曜組健では職員になった気分を味わえたことが、とても楽しかったです。年に一回はやはり健診を受けてほしいという思いで参加し、受診に来てくださった方には『来てくれてありがとう』という気持ちで対応しました。

守山東支部 村松 和子

職員の声
普段の診察では、どうしてもお待たせしてしまうことがあります。しかし日曜組健では、組合員の皆さんが身長・体重・血圧測定を担ってくださるため、受診者をスムーズに案内することができ、大変助かりました。組合員の皆さんの協力があってこそ成り立つ健診だと改めて感じました。

もりやま診療所 寺川 早織



あいあい喫茶



日曜組合員健診

西区ブロック



親子フェスタ

組合員の声
西区ブロックで、夏休み恒例の「親子フェスタ」を開催しました。今年は昨年より多い92名の参加となり、各コーナーで順番待ちがでる程で、賑わいも最高でした。今年は、職員さんの応援もあり、参加者と組合員と職員の、よいトライアングルができました。今後の地域活動に生かしたいと思います。

西区東支部 橋本 保行

職員の声
以前から組合員の活動に興味があり、今回親子フェスタでブースを担当しました。利用者様も装飾品の作成で参加の機会に繋がりました。組合員の活動を間近にすることができ、また地域の方との関わりは新鮮で充実した時間になりました。

デイサービス城西 鈴置 由加里

東部準備ブロック

組合員の声
今後高齢者が増え、施設に入れず自宅で過ごす人が多くなることが予想されます。訪問看護師を講師に「終末期ケアミニ学習会」を開き、家族との話し合いの進め方や、一人暮らし・身内のいない人への対応、地域の訪問看護の協力を得て生活支援を行うことなどお話を聞くことができ、人生会議について考えるうえで参考になりました。

名東区西支部 池田 みつ

職員の声
2025年11月に「終末期も住み慣れた自宅で過ごすために」というテーマで学習会を行い、多数の組合員さんに参加していただきました。「住み慣れた地域で過ごし続けること」を目指して組合員さんと共に日頃から活動をしています。

東部訪問看護ステーション 北島 友里



終末期ケアに関するミニ学習会